

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和6年9月19日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課
総合健康センター健康未来課
教育部おいしい給食課

第10回健康都市連合国際大会in韓国に大場市長が初参加 ～本市の学校給食の取組を世界に発信～

◇2024年(令和6年)9月25日から27日までの3日間、韓国ソウル市内で開催される第10回健康都市連合国際大会に参加し、本市の学校給食の取組を市長フォーラムにて「健康増進にかかる先進的な取組の事例」として発表する。大場市長が国際大会に参加し、プレゼンするのは初。

◇本市は現在、健康都市連合の理事都市を務めており、大会前の理事会に参加しているほか、大会中に実施される次期理事メンバーの選出選挙の指名委員長を大場市長が務める。

【概 要】

【健康都市連合ロゴ】



1 第10回健康都市連合国際大会

- (1) 会 期 2024年(令和6年)9月25日(水)～27日(金)
- (2) 会 場 東大門デザインプラザ(韓国ソウル市)
- (3) 主 催 ソウル市、健康都市連合による共催
- (4) 参加者 1,000名(健康都市連合会員、ソウル市及び姉妹都市・友好都市関係者、WHO関係者など)
- (5) 内 容 テーマ 「よりよい未来のためのスマートで健康な都市」
グローバルヘルスリーダーズフォーラム(市長フォーラム)、全体会、分科会、表彰式など

2 市長フォーラムでの事例発表

- (1) 日 時 2024年(令和6年)9月25日(水) 11:00～12:30
- (2) テーマ 持続可能なスマートで健康な都市を構築するための国際協力フレームワークの確立
- (3) 内 容 ケーススタディの発表や、市長やリーダーとの対話を通じて、都市のリーダーシップ、気候危機、健康の公平性という3つの重要なテーマを取り上げる。
- (4) 発表内容 「日本一みらいにつながる給食～日本一健康文化都市を支える日本一の学校給食～」
環境の持続可能性と公衆衛生の相互関連性に着眼し、持続可能な地元産の食品の使用に重きを置く本市の学校給食プログラムについて、市長自ら事例発表を行う。

3 健康都市連合(AFHC)

健康都市連合(Alliance for Healthy Cities)は、都市に住む人の健康を守り、生活の質を向上させるため健康増進に取り組んでいる都市のネットワークを広げることで、各都市の経験を生かしながら、国際的な協働を通して健康都市の発展のための知識や技術を開発することを目的として、WHO(世界保健機関)西太平洋地域事務局の呼びかけで平成15年から活動している。

袋井市は2004年(平成16年)から健康都市連合に加盟し、2021年(令和3年)11月から理事を務めている。

2024年(令和6年)8月現在の会員：242(188都市(国内30都市)、54団体(国内7団体))

【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 企画政策課 企画調整係(担当：草信)

電話：0538-44-3105 FAX：0538-44-3150 メール：kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp

袋井市 総合健康センター 健康未来課 健康企画室(担当：西尾)

電話：0538-84-6127 FAX：0538-43-7641 メール：kenkoudukuri@city.fukuroi.shizuoka.jp

袋井市 教育部 おいしい給食課 おいしい給食推進係(担当：石塚)

電話：0538-45-3883 FAX：0538-44-3236 メール：kyuusyoku@city.fukuroi.shizuoka.jp